

令和6年7月30日

担当課：福祉労働部障がい福祉課
担当者：町田、斉藤
直通：092-643-3264
内線：3261

分身ロボットを活用した接客体験を実施します！

～障がいのある人が分身ロボットを操作してまごころ製品を販売します～

県では、障がいのある人の社会参加を促進するため、分身ロボットを活用し、障がいのある人の生きがいや働く意欲の向上を図る実証事業を実施しています。

この度、この事業の一環として、県庁1階ロビーで実施するまごころ製品販売会において、障がいのある人が分身ロボットを操作して接客を行います。

販売会期間中の8月8日（木）12時30分からは、服部知事が販売会に登場し、分身ロボットから商品の説明を受けます。

1. 分身ロボットを活用した実証事業

事業① 接客体験

- ・分身ロボットを活用した販売に係る訓練
- ・販売会における実践

事業② 就労体験

- ・活用可能な業務を切り出し
- ・実際に企業で就労

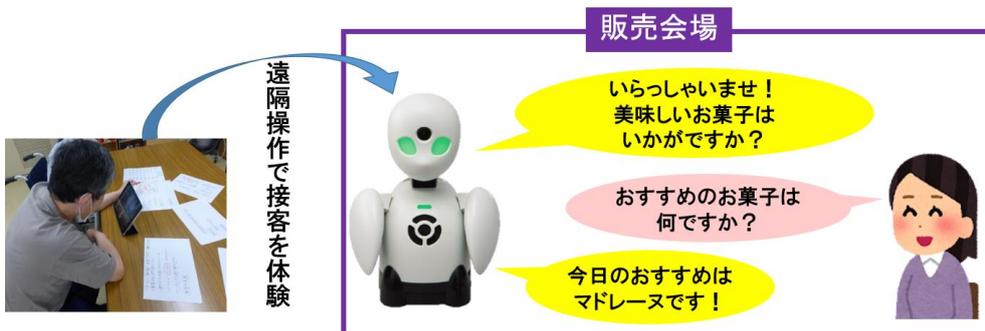
※事業②就労体験は実施に向け準備中

障がいのある方が
自分らしく働くことができる社会の実現へ

2. 分身ロボットを活用した接客

【実施機関】大野城市「福岡県障がい者就労支援ホームあけぼの園」
古賀市「福岡県障がい者リハビリテーションセンター」

【期間】7月上旬～8月上旬



- ・本店内にいるような感覚で、接客を経験できる
- ・人との交流や働く喜びを感じ、社会参加の意欲を高める

<使用ロボットの概要>

- ・人が遠隔操作するロボット
- ・外出困難な障がいのある人でも、タブレットの専用アプリで操作することができる
- ・音声で話すだけでなく、身振り手振りで感情表現が可能



3. 販売会の概要

- (1) 名称 「暑さ吹き飛ばす！まごころ製品販売会」
- (2) 期 日 令和6年8月5日(月)～9日(金)9:30～15:00
※最終日(9日)は 13:30 販売終了
- (3) 会 場 福岡県庁 行政棟1階ロビー
- (4) 出 店 数 15事業所程度(障がい者就労支援施設等)
- (5) 実施団体 特定非営利活動法人セルプセンター福岡(大牟田市不知火町)

4. 分身ロボットによる接客の概要

- (1) 接客時間 上記8月5日(月)～9日(金)のうち 11:30～13:30 の間
- (2) 接客内容 販売会場に「分身ロボ販売ブース」を設け、遠隔でロボを操作する障がいのある人が、来場者に対し「商品説明」等を行う
- (3) 接 客 者 福岡県障がい者就労支援ホームあけぼの園及び福岡県障がい者リハビリテーションセンターの利用者

<販売会の様子>

